

平成21年7月2日

取組方針

株式会社ホクリク鋳鉄は、『北陸屈指の一貫生産システムで高品質・高精度を実現する』ことをモットーに、顧客ニーズにあった鋳物素材を製造しています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

1. 我々は、環境関連法規制その他の約束事を守ると共に、必要に応じ自主基準を設けて環境汚染の予防に努め、社会に貢献します。
2. 我々は、以下のテーマに沿って目的・目標を定め、継続的に環境改善を進めます。
 - 1) 環境にやさしい鋳物素材の創出
 - 2) 省エネルギー化の推進
 - 3) 廃棄物の削減と再資源化に努める
 - 4) 周辺環境の汚染防止・保全活動に取り組む
3. 我々は、5S等の作業環境の美化を通して、地域・地球環境の改善に貢献します。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成21年6月10日

株式会社 ホクリク鋳鉄

代表取締役社長 山崎 敏彦

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(製造部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ コンプレッサーのエア漏れを定期的に点検する
- ・ コンプレッサーの使用を効率よくする
- ・ 電気炉の温度を適正温度に設定する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ・ 石炭コークスの使用の効率化をはかる

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ 不良品・スクラップ製品の発生状況を記録し、掲示する
- ・ 皮手・軍手は、使用限度まで使用し、無駄に廃棄しない

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける

【取組5】 危険物の安全管理

- ・ 危険物は、決められた保管場所に保管する
- ・ 危険物・使用済み容器は、確実に蓋をする
- ・ 危険物を取り扱う社員に対して定期的に安全教育を行う

【取組6】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する
- ・

5 環境行動計画の実施体制

管理部長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。